

## 1. 概況

2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと再分類され、表面上での試合開催や海外渡航への制限がほとんどなくなった。JSAでは、それ以前から試合を開催に取り組んできており、前年と比べて開催の回数等に変更（増加）があったわけではないが、それでも、以前と同じく通常（日常）のように試合を開催し、海外へ選手を派遣できるような状況が整ったことは、一歩前に進んだといえる。

広く日本のスポーツ競技や、本連盟の親団体である日本ビリヤード協会等にあっても、金銭面や人材面などの側面から運営状況は芳しくないと感じている。スポンサーシップ・興行をベースとするプロスポーツ競技にあっても、スポンサーの撤回のニュースはよく目にしているところである。

このような状況下において、2024年にJSAとして取りうる施策については、総会や理事会で検討をしていただきたいが、まずは例年と同様、全日本スヌーカー選手権やスヌーカージャパンオープンを中心とした定例の公式戦を開催することを中心とし、また、若手選手の発掘を視野に入れた海外試合への選手派遣を実施させていきたい。

加えて、関係団体、協力団体との連携を通じてJSAの経営、運営の可能性について検討を進めていきたい。具体的には、新たな補助金・助成金の獲得や、スポンサーの獲得などである。

なお、助成金やスポンサーの獲得については、すぐには効果が見込めないことも考えられるため、年度当初の予算は、前年度と同額程度を予定している。

## 2. 活動計画

### 2-1. 公式戦の開催

試合名	開催予定月
全日本スヌーカー選手権	5月
スヌーカージャパンオープン	12月
全日本6-redスヌーカー選手権	7月
JSA Championship	2月
東西グランプリ・東西オープン	9月・3月
地区ランキング戦	随時（例年4・8・10・1月に開催）

### 2-2. 海外選手の派遣

アジアンマーシャルアーツインドア選手権大会	11月開催予定（2021から延期中）
IBSF世界選手権大会	詳細未定
ACBS選手権大会	詳細未定

### 2-3. その他

関係団体との連携  
各種助成金へのエントリー・スポンサーの獲得等

以上

